

旭市水道事業運営協議会 会議概要

1 日 時 令和7年8月21日（木） 午後1時～午後2時

2 場 所 旭市役所本庁舎 4階 401 会議室

3 出席者

新行内 正巳 会長	出	向 後 裕 通 副会長	出	中 村 輝 彦 委員	出
座 古 洋 平 委員	出	飯 島 菊 枝 委員	出	宮 嶋 弘 美 委員	出
磯野 美智子 委員	出	伊 藤 壽 敏 委員	欠	小 橋 静 枝 委員	出
宮 穂 広 子 委員	出	平野 陽一朗 委員	出		

事務局（上下水道課）：向後課長、高木副課長、石田副主幹、品村副主幹
鈴木主査、山本主査、竹中副主査

4 配布資料（事前配布）

- 1) 会議次第
- 2) 旭市水道事業長期計画 旭市水道事業ビジョン【素案】
- 3) 旭市水道事業長期計画 旭市水道事業ビジョン【概要版】
- 4) 旭市水道事業長期計画 旭市水道施設耐震化計画【素案】
- 5) 旭市水道事業ビジョン（素案）及び旭市水道施設耐震化計画（素案）への意見等に対する市の回答
- 6) 答申書（案） ※当日配布
- 7) 旭市水道事業会計決算（案）概要

前回からの継続使用

5 会議概要

- 1) 開会
- 2) 会長あいさつ
- 3) 議事（議長：会長）

【議題】旭市水道事業長期計画（水道事業ビジョン、水道施設耐震化計画）素案
について【答申】

事務局より、配布資料 5) について説明

議 長：そういう形で修正をして、皆さんからの意見を受けた。

その他に、こういったところはどうなのか、ああいうものがあれば。

委 員：料金改定は、今の物価上昇率から考えていくと、0.9%では追いつかないと思われる。

30%ではなくなってくる可能性もあるので、料金改定はどのくらいかってときに、いろいろ内在していることを説明したうえで、このくらい見込んでいるといっている方が、30%は独り歩きしてしまう。

市民生活に影響するので、そういう含みがありますよということを話した中で、了解を得る手法がよろしいと思う。

議長：今のわかりますよね。

今の社会情勢から 30%と言い切れないでしょう、それに対して対応しますよというものをしっかり含めて市民には説明したい、その辺踏まえて頭に入れてもらいたい。
他にありますか。

委員：私が委員になったときに、基本料金が 30 円ほど値下がりした。

近隣の状況も踏まえて、こういう状況だからということを説明する必要があると思うが、どうでしょうか。

事務局：私どもは東総広域水道企業団から、受水しておりまして、構成団体は、銚子市、東庄町、旭市、二市一町ということになります。

銚子市も、同じようなビジョン、経営戦略の改訂を実施している最中ですが、現行のものと、20 数パーセントくらいの値上げが記載されている。
ただし、改訂している中で、新しいものでは、数字をお示しできるような状況ではないと伺っています。

東庄町も同じ。

まだ具体的に数字を外の方に申し上げられる状況じゃないと伺っています。
料金体系は、東庄町と我々は一緒になります。

銚子市は、ちょっと料金体系が変わり、使えば使うほど高くなる設定になっています。

議長：皆さん、他にありますか。

以前のビジョンと大きな差はないけれど、国の方針というのを受け取ってありまして、安全、安心な水を安定して届けますよというキャッチフレーズ、将来に向けての水道の進め方ということについては、よろしいでしょうか。

それではですね、これに対して意見がないようですので、答申という形で今回出す必要があります。

今までの意見を踏まえて、答申書の形式的なものも踏まえた中で、事務局の方で何か、案があれば。

事務局：それでは、案を配らせていただく。

(配布終了後)

事務局：それでは、答申案について説明します。

料金改定や、耐震化に関する質問、水質に関するPRの要望など、様々な意見をいただき、それにつきましては、回答した内容により、ご理解をいただけたと判断しているところです。

そのため、答申案としまして、妥当であると、提示をさせていただこうと思っています。

なお、前回会議での意見を踏まえ、実際の料金改定にあたっての意見、耐震化に対する要望などを添えさせていただきました。

それでは、答申案を読み上げます。

1、旭市水道事業長期計画（水道事業ビジョン、水道施設耐震化計画）の素案については、妥当と判断します。

2、本長期計画は広く市民等に公表すること。

3、料金改定について、市民生活や経済活動に大きな影響を与えることから、実施にあたっては、改めて十分な試算・検討を行った上で、水道使用者の理解が得られるよう、広報活動や説明責任を果たすことが必要であると考えます。

4、近年の災害等を踏まえ、施設の耐震化やバックアップ機能の強化が非常に重要です。

計画した耐震化や更新事業を実施していくためには、物価上昇等を適切に反映した予算措置を講じるとともに、執行体制の強化を図り、市全体としても、一層の災害対策に取り組まれるよう要望します。

以上となり、よろしくお願いいたします。

委員：私だけなのかもしれないが、1の旭市水道事業長期計画というところの中に、年度を出すようなことはないのかなと。

例えば、令和7年度から令和16年度、水道事業長期計画という、これがないければ過去に作ったビジョンは、生きているということになるよね。

事務局：指摘あったとおり、記載を直させていただく。

素案の表紙にあります、令和7年度改訂版ということで。

委員：今回、年度のスパンを変えていますが、その辺はどうでしょうか。

事務局：令和2から11年度が、令和7から16年度に。

そこを明らかにする表現でよろしいですか。

委員：はい。

議長：他に何か皆さんからありますか。

よろしいでしょうか。

他に意見がないので、今の1のところの表現を考えてもらって、修正を加えた上で、この形で答申をするということではよろしいでしょうか。

賛成の方、挙手をお願いします。

全員です。

事務局の方で、よろしく対応をお願いします。

事務局：提案ですけれど、修正案を会長に見ていただいて決裁いただいて、それで、了承いただいたものを皆様に配付ということでよろしいか。

議長：今の意見を入れて、一部修正を加えた文章ですね。
これが答申になりますよというのを、また皆さんの方にはお配りし、皆さんの方で、市民にも、説明していただければということで。
それでは議事的なものはこれで終わります。

4) その他

令和6年度旭市水道事業会計決算（案）報告
次期委員の委嘱について

5) 閉会